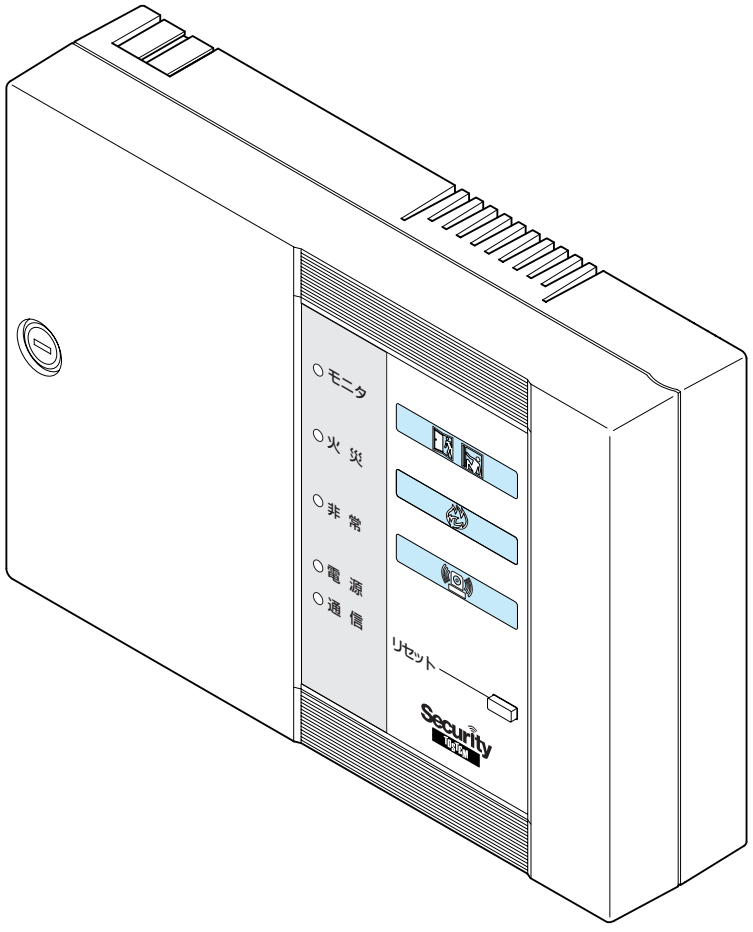
Security TOSTEM

お施主さま用

通報機（PSSS-099）

取扱い説明書



ご使用にあたって

●この取扱い説明書には、商品を安全にご使用いただくための注意事項が記載されています。最後までお読みになってからご使用および、お手入れをしてください。

●この取扱い説明書は、いつでもお読みいただけるよう大切に保管してください。

目 次

■重要なお知らせ……1
■安全について……1
■安全のため特に注意していただきたいこと……2・3
　警告……2
　注意……2
　お願い……3
■使用上のご注意……3
■はじめに……4
■各部の名称とはたらき……4・5
■通報までの流れ……6～9
　1.音声通報……6・7
　2.センター通報……8・9
■通報に関するご注意……10
■電話回線変更時の諸注意……10・11
■停電用バッテリー（ニカド電池）の交換方法……12
■お手入れ方法について……12
■こんなときどうするの？……13
■仕様……14
■付属品……14
■商品保証について……15

重要なお知らせ

ご使用の前に

●安全のために、必ずお守りください。
「通報機（PSSS-099）」の操作およびお手入れを行う際は、必ずこの取扱い説明書にしたがってください。
もし、この取扱い説明書にしたがわず乱用又は誤用によって、ケガおよび損害が発生した場合は、セキュリティトステム株式会社およびその販売会社に責任はないものといたします。

1.この取扱い説明書の記載事項の他にも、あらゆる危険が想定されます。したがいまして、「通報機（PSSS-099）」の操作およびお手入れの際は、この取扱い説明書の記載事項に限らず、安全対策に関して十分な配慮が必要です。
2.この取扱い説明書は版権を有し、その権利は留保されています。
3.商品のお問合わせについては、下記の窓口までご連絡ください。

セキュリティトステム株式会社
お客様窓口
0120-711-609

安全について

※この章では、「通報機（PSSS-099）」を使用する場合に守るべき安全事項を説明しています。

警告用語の種類と意味

●この取扱い説明書では、危険度の高さ（又は事故の大きさ）にしたがって、次の3段階に分類しています。以下の警告用語が持つ意味をよく理解し、本書の内容（指示）にしたがってください。

警告用語	意　味
⚠ 警 告	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡又は重傷を負う危険が想定されます。
⚠ 注 意	取扱いを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。
お 願 い	特に注意を促したり強調したい情報で、指示にしたがわないと機器の損傷・故障などにつながる場合に用います。

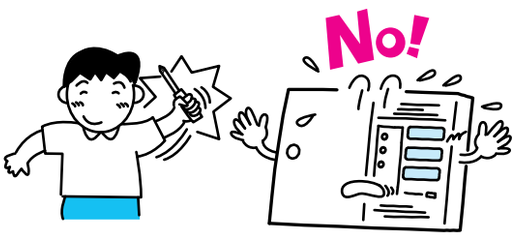
安全のため特に注意していただきたいこと

（安全のため、必ずお守りください）

⚠ 警　告

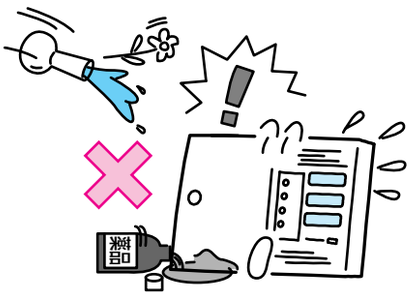
●チャイム線など既設の配線には交流100Vが通電されている場合があります。その配線を利用すると、機器の破損および感電の原因となります。

●分解や改造をしないでください。火災や感電・故障の原因となります。

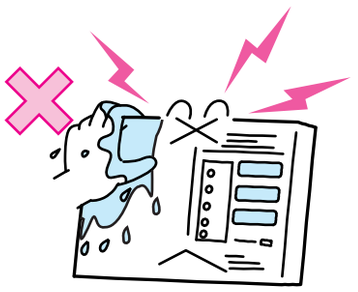


●開口部から内部に金属類を差込んだり、落としたりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。

●機器に液体（水・ジュース・薬品など）が入ったり、ぬらさないようにしてください。火災や感電・故障の原因となります。

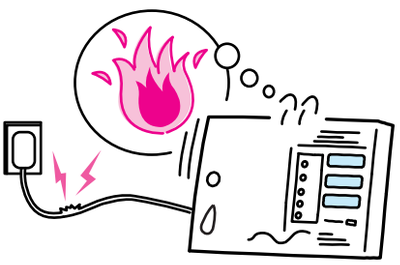


●ぬれた手で本装置に触れないでください。感電・故障の原因となります。



⚠ 注　意

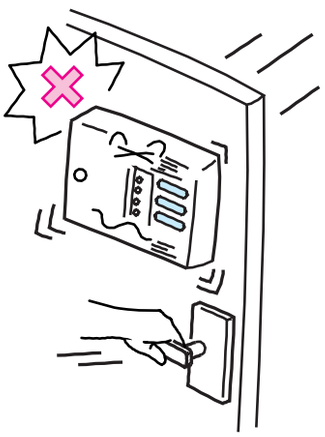
●電源を入れる前に誤配線、ショートなどがないことを確認してください。火災、感電・故障の原因となることがあります。



●壁に取付ける際にはしっかり取付けてください。製品が落ちて故障の原因になることがあります。

●製品の上に物をのせたり布などでおおったりしないでください。過熱して故障の原因になることがあります。

●振動、衝撃の多い場所、不安定な場所には設置しないでください。落下してケガの原因となることがあります。



お願い

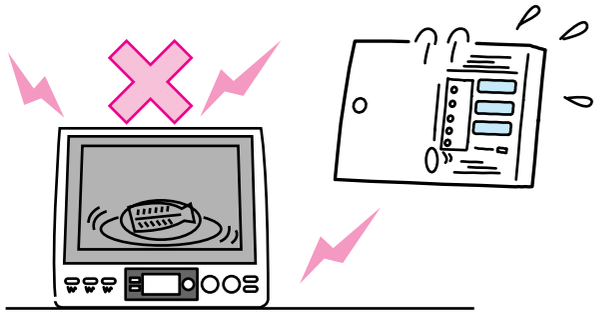
※次のような場所には設置しないでください。故障・誤動作の原因となります。
●暖房機器およびボイラーなどの火気の近くなど、温度が上昇するところ。
●鉄粉・ホコリ・油・薬品・硫化水素（温泉地）などのかかるおそれのあるところ。
●浴室・地下室・温室など湿度の高いところ。
●冷凍倉庫内・クーラーの正面などの温度が低いところ。
●テレビ・無線装置・電子レンジ・コードレス電話など、電波を発生するものの近く。
●高出力のアンテナや溶接機など、著しく電磁ノイズの発生が懸念される場所。
●テレビ、アンプ、スピーカ、ＯＡ機器など磁気を帯びた物に近い場所。

使用上のご注意

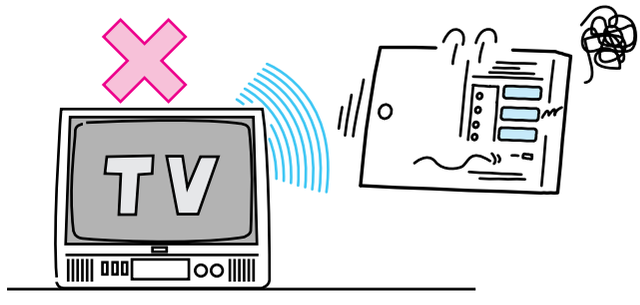
※通報機（PSSS-099）を正しく使用して頂くために、下記事項をお守りください。

使用上のご注意

●電子レンジ、電磁調理器など強い電磁波を発生する器具の近くには設置しないでください。
※電磁波により、本装置に悪い影響を与えることがあります。



●テレビやパソコンなどの電化製品の近くには設置しないでください。
※ノイズにより、本装置に悪い影響を与えることがあります。



●本装置はＡＣ電源に接続されていない状態で、電池で動作すると短時間で予備電源のバッテリーが消耗してしまいます。
※使用しない場合は、必ず電池を外しておいてください。

はじめに

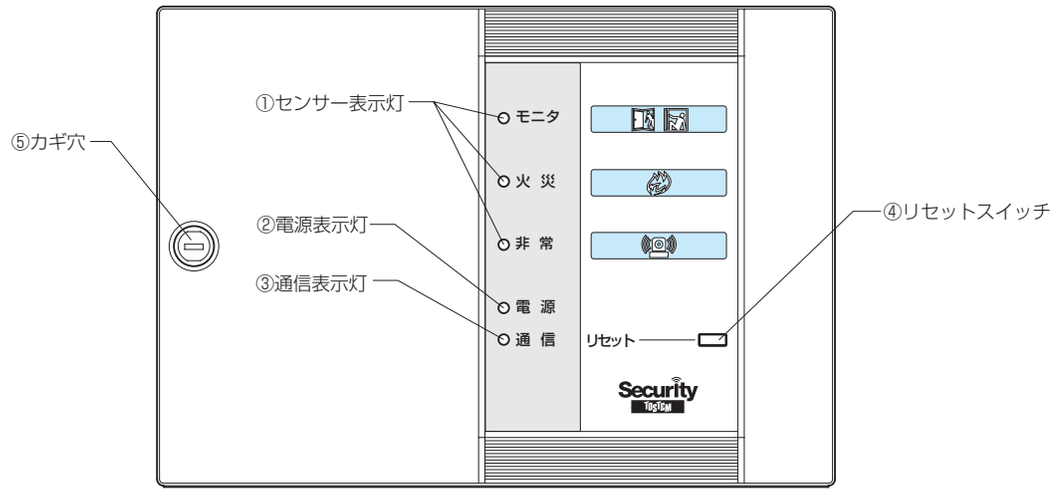
はじめに

●本装置（PSSS-099）は、モニタ入力、火災入力、非常入力からの異常信号を24時間監視し、警報が発生した場合に電話回線を介して、自動的にセンター通報（データ通信）（※1）、又は音声通報するものです。
●音声通報の通報先は最大4カ所まで登録できます。（※2）
※1）別途、警備会社との契約が必要となります。詳しくは下記窓口へお問い合わせください。
※2）通報先電話番号の変更、追加、削除が必要な場合、販売店又は下記窓口までご連絡ください。

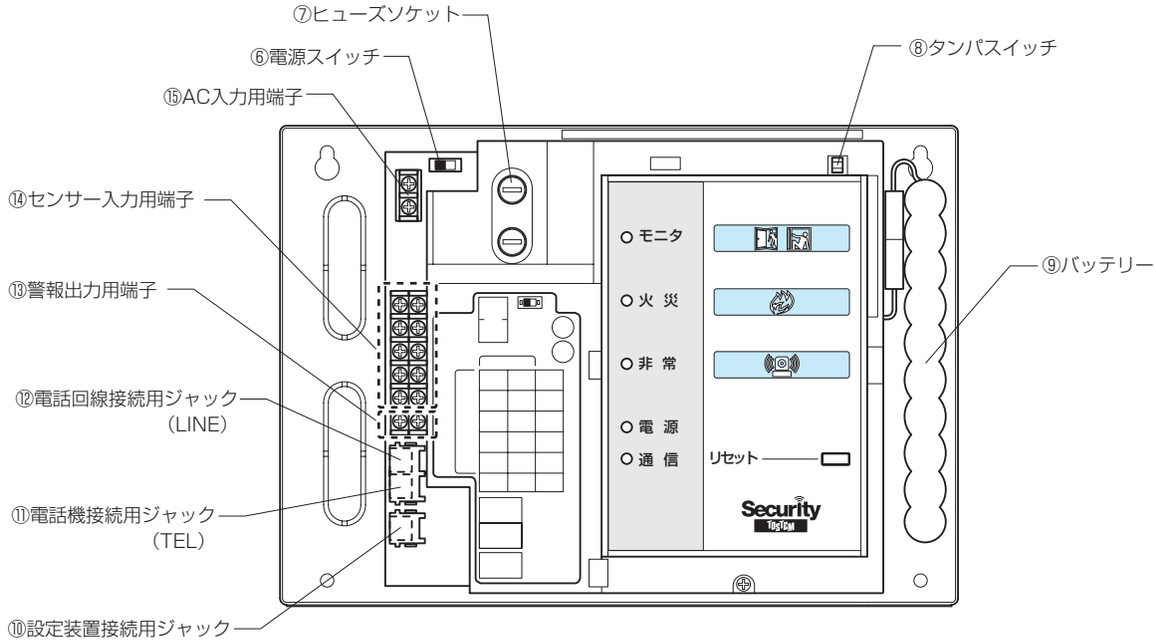
セキュリティトステム株式会社
お客様窓口
0120-711-609

各部の名称とはたらき

●外観図



●外観図（カバーを開けた状態）



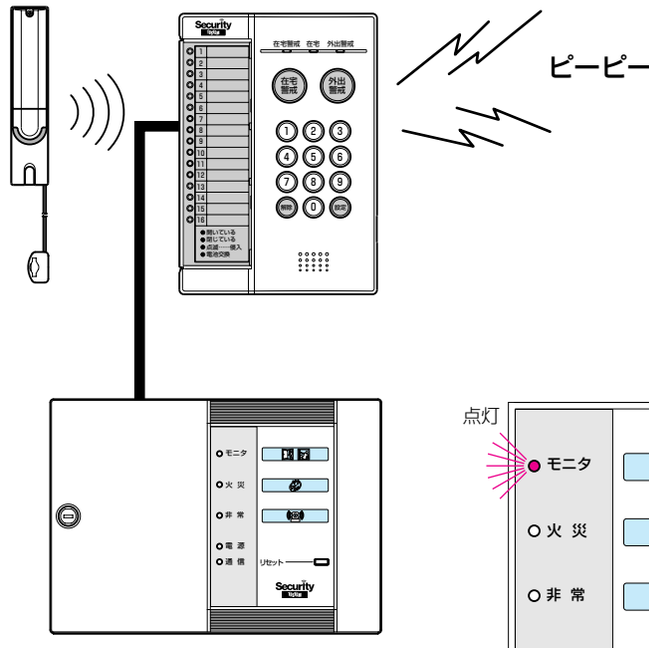
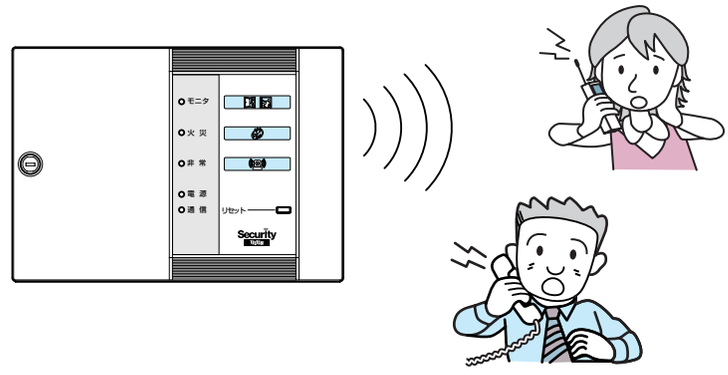
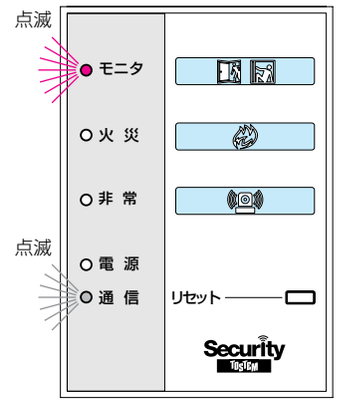
<table>
<tr><th>番号</th><th>名　称</th><th>機　能</th></tr>
<tr><td>①</td><td>センサー表示灯</td><td>下記に示す各種センサー状態を赤い表示灯で表示します。
<table>
<tr><th></th><th>通常時</th><th>発報時（異常）</th><th>アラームメモリ中</th></tr>
<tr><td>モニタ</td><td>消　灯</td><td>点灯</td><td>点滅</td></tr>
<tr><td>火災</td><td>消　灯</td><td>点灯</td><td>点滅</td></tr>
<tr><td>非常</td><td>消　灯</td><td>点灯</td><td>点滅</td></tr>
</table>
アラームメモリ：センサー表示灯の点滅により、どこで異常が発生したのかをお知らせします。
アラームメモリをクリアしたい場合はリセットボタンを3回押します。（※1）</td></tr>
<tr><td>②</td><td>電源表示灯</td><td>電源状態を緑の表示灯で表示します。
AC電源供給時：緑色点灯、停電時：緑色点滅（※2）</td></tr>
<tr><td>③</td><td>通信表示灯</td><td>通信状態を黄緑色の表示灯で表示します。
<table>
<tr><th>表示の状態</th><th>表示の意味</th></tr>
<tr><td>消　灯</td><td>待機時</td></tr>
<tr><td>0.1秒毎の早い点滅</td><td>電話回線に接続してから相手が応答するまでの間</td></tr>
<tr><td>0.5秒毎の点滅</td><td>相手が応答してから電話回線を
開放するまでの間（センター通報時）</td></tr>
<tr><td>1秒毎のゆっくりとした点滅</td><td>相手が応答してから電話回線を
開放するまでの間（音声通報時）</td></tr>
<tr><td>3秒毎のゆっくりとした点滅</td><td>通信エラー時</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>④</td><td>リセットスイッチ</td><td>警報出力の停止、ブザーの停止、アラームメモリ表示をクリアしたいときに使用します。
【3回（初期値）続けて押すとブザーの停止、アラームメモリのクリアをします。】</td></tr>
<tr><td>⑤</td><td>カギ穴</td><td>付属のカギを差込み、カバーの施錠・解錠を行います。</td></tr>
<tr><td>⑥</td><td>電源スイッチ</td><td>ON側にするとAC電源が供給されます。</td></tr>
<tr><td>⑦</td><td>ヒューズソケット</td><td>保護用のヒューズが入っています。（定格表示0.5A）</td></tr>
<tr><td>⑧</td><td>タンパスイッチ</td><td>カバーの開閉を監視します。【通報機のカバーをあけると断続音で注意を促します。
そのままにしておくと30秒後に連続音を発して通報（※3）します。
30秒以内にカバーを閉じると断続音は停止し通報もしません。】</td></tr>
<tr><td>⑨</td><td>バッテリー（※4）</td><td>停電時の予備電源です。【ニカド電池　商品コード：TSSSY0005】</td></tr>
<tr><td>⑩</td><td>設定装置接続用ジャック</td><td>通報先の電話番号などの設定内容を登録するときに設定器を接続します。</td></tr>
<tr><td>⑪</td><td>電話機接続用ジャック</td><td>併設電話機などを接続します。</td></tr>
<tr><td>⑫</td><td>電話回線接続用ジャック</td><td>電話回線（NTT側）を接続します。</td></tr>
<tr><td>⑬</td><td>警報出力用端子</td><td>各種警報装置（回転灯・増設ベルなど）を接続します。
モニタ、火災、非常の各センサーの発報およびタンパスイッチ発報時に連動し、リセットスイッチを3回押します。（※1）又は、作動後10分で自動停止します。</td></tr>
<tr><td>⑭</td><td>センサー入力用端子</td><td>各種センサー（モニタ本体、煙センサー、熱センサー、ワイヤレス受信機など）を接続します。</td></tr>
<tr><td>⑮</td><td>AC入力端子</td><td>AC電源線を接続します。</td></tr>
</table>

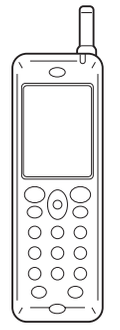
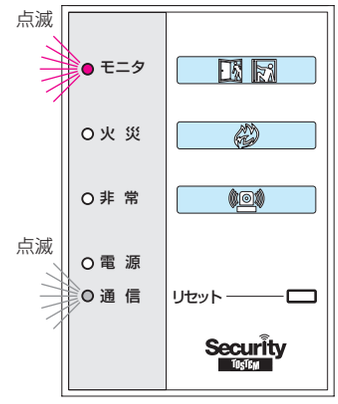
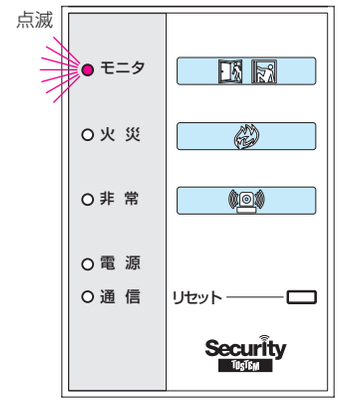
※1.初期設定では、リセットボタンを押す回数は3回です。
※2.停電時にバッテリーで稼動している場合は緑色点滅します。バッテリーがすべて消耗し、又AC電源も供給されていない場合には消灯します。
※3.通報は、センター通報（警備契約をしている場合）のみ行います。
※4.停電時には、自動的に⑨のバッテリーに切替わり、約20分間（完全充電状態）の通報動作が可能です。
なお、ニカド電池は約48時間充電すると完全充電状態になります。

通報までの流れ

1 音声通報（相手先が携帯電話や一般電話などの場合）

※通報先は最大4カ所まで登録できます。

	工程	内容
①	●センサーの異常信号を感知してモニタの警報がなります。 ※音声通報は**モニタ**、**火災**、**非常**の入力端子に接続された**各センサーが異常を感知**したときに**通報**を行います。 ●同時に通報機に情報が伝わり、センサー表示灯が**赤く点灯**します。 ※防災センサーが異常を感知した場合には**「火災」**、非常通報の場合には**「非常」**が**赤く点灯**します。 ※通報機の警報用出力端子に接続された回転灯・増設ベルなどが起動します。**リセットスイッチを3回続けて押す**、又は**作動後10分で自動停止**します。	
②	●①と同時に、あらかじめ登録された通報先へ自動通報します。 ※併設電話機を使用中のときには、通話は強制的に切断されます。	 **●通報時の状態** **【センサー表示灯】** 赤色点滅 **【通信表示灯】** 呼出し中は0.1秒毎の黄緑色の点滅 

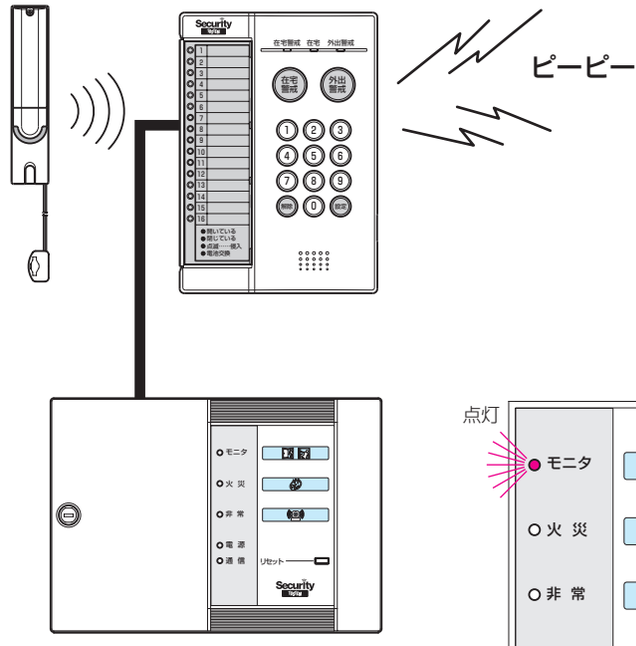
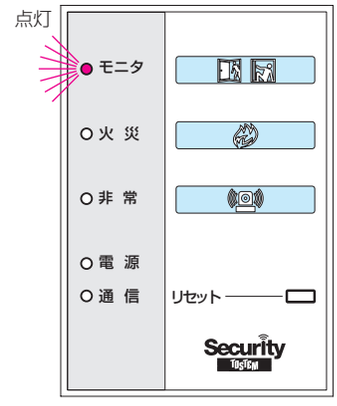
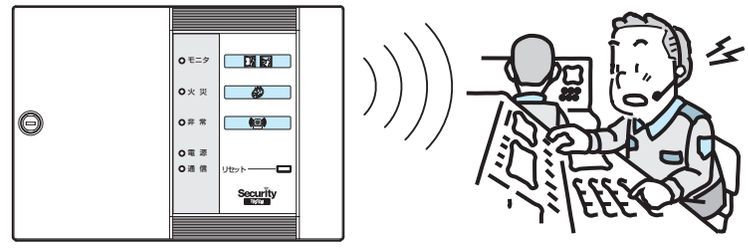
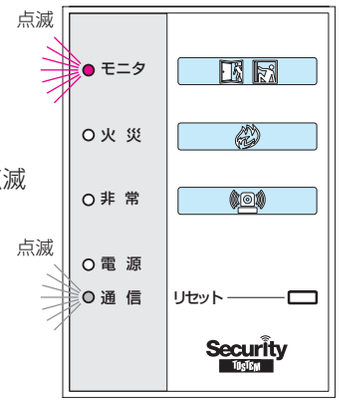
	工程	内容
③	●通報先が応答すると、音声メッセージが流れます。右図は、モニタの場合です。火災・非常の場合はそれぞれ「火災発生しました。」「非常発生しました。」に変わります。 ※本装置は、通報先が通話時やダイヤル後35秒経過し、未応答の場合はいったん電話を切り5秒間待機後、次の通報先にダイヤルします。	 「こちらは○○○です。 侵入発生しました。 侵入発生しました。 侵入発生しました。」 ※1回の通信で1フレーズを最大5回（初期設定時）繰返します。 **●通報時の状態** **【センサー表示灯】** 赤色点滅 **【通信表示灯】** 応答中は1秒ごとの黄緑色の点滅 
④	●通報先が電話を切ると、通報終了となります。複数の通報先が登録されている場合は、次の通報先へ通報します。 ※通報先を登録する際、「全通報」又は、「1カ所通報」を選択できます。 **【全通報】** ●登録されたすべての通報先に通報し、すべての通報先が応答するまで通報を繰返します。 **【1カ所通報】** ●登録された通報先の1カ所が応答すると通報を終了します。	**●通報終了時の状態** **【センサー表示灯】** 赤色点滅 ※リセットを3回続けて押すと消灯します。 **【通信表示灯】** 消灯 

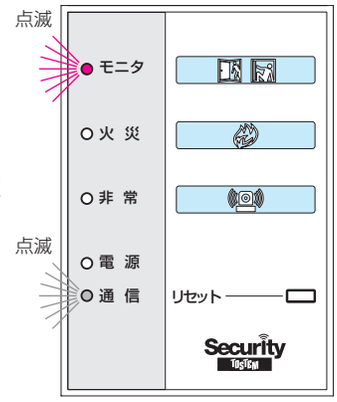
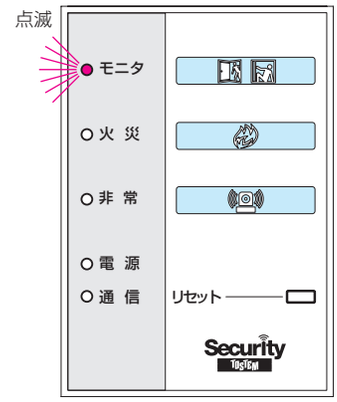
【通報時の注意】

●応答しない通報先のみ**最大5回**までリダイヤルします。
●本装置が通報中のとき併設電話はご使用になれません。
●併設電話をご使用中（通話中）に、センサーが異常を感知して発報する場合には、通報を優先し通話は切断されます。
※登録先への通報は停止できません。音声通報の場合はすべての通報先で電話を受けて通報を完了させてください。又、警備契約をされているお客様は、各警備会社の対応規約に基づいて対応をはかりますので、契約内容をよくご確認ください。

2 センター通報（相手先が警備会社の場合）

※別途、警備会社との契約が必要です。

	工程	内容
①	●センサーの異常信号を感知してモニタの警報がなります。 ※センター通報は**モニタ**、**火災**、**非常**の入力端子に接続された**各センサーが異常を感知**した場合、および**カバーが開けられた**場合、**AC100V電源が切断された**場合（停電用バッテリー装着時）に**通報**します。又、**電話回線の状態をチェックするため**に24時間ごとに**定時通報**します。 ●同時に通報機に情報が伝わり、センサー表示灯が**赤く点灯**します。 ※防災センサーが異常を感知した場合には**「火災」**、非常通報の場合には**「非常」**が**赤く点灯**します。 ※通報機の警報用出力端子に接続された回転灯・増設ベルなどが起動します。**リセットスイッチを3回続けて押す**、又は**作動後10分で自動停止**します。	 
②	●①と同時に、あらかじめご契約された警備会社へ自動通報します。 ※併設電話機を使用中のときには、通話は強制的に切断されます。	 **●通報時の状態** **【センサー表示灯】** 赤色点滅 **【通信表示灯】** 呼出し中は0.1秒ごとの黄緑色の点滅 

	工程	内容
③	警備会社が異常受信すると、通報機のセンサー表示灯は赤色点滅、通信表示灯は0.5秒ごとの黄緑色の点滅を開始します。	**●通報時の状態** **【センサー表示灯】** 赤色点滅 **【通信表示灯】** 応答中は0.5秒ごとの黄緑色の点滅 
④	通報が完了すると、状況に応じて警備会社が対応いたします。（対応につきましては、異常の内容により異なります。又、各警備会社の対応規約に基づいて対応をはかりますので、契約内容をよくご確認ください。）	**●通報終了時の状態** **【センサー表示灯】** 赤色点滅 ※リセットを3回続けて 押すと消灯します。 **【通信表示灯】** 消灯 

【通報時の注意】

●本装置が通報中のとき併設電話はご使用になれません。

●併設電話をご使用中（通話中）に、センサーが異常を感知して発報する場合は、通報を優先し通話は切断されます。

※登録先への通報は停止できません。音声通報の場合はすべての通報先で電話を受けて通報を完了させてください。又、警備契約をされているお客様は、各警備会社の対応規約に基づいて対応をはかりますので、契約内容をよくご確認ください。

通報に関するご注意

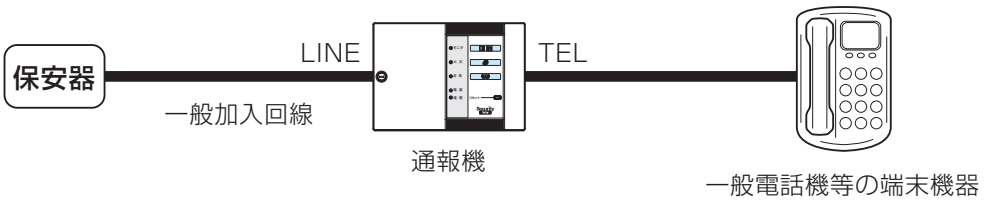
●通報先を110番・119番に設定することは法律により禁止されています。
●留守番電話で受信したときも、通報完了となります。
●通報先に携帯電話やPHSを登録すると、電波の届かない圏外や電源が切られているなど、着信不可能な場合があります。
●携帯電話やPHSの留守番電話で受信した場合、通報完了とならずに繰返し通報する場合があります。
●通報機は、一般電話回線接続用です。ADSL（専用型）、光ファイバー接続サービスや共同電話回線への接続は保証できません。
●ADSL（電話共用型）回線には接続できますが、地域や接続環境によってノイズなどが発生する場合がありますのでご了承ください。
●IP電話への接続は保証できません。
●併設電話機を使用中に警報が発生すると、通報が優先され、外線通話が切れます。又、通報中は併設電話からの外線通話ができません。
●AM放送の送信所近く（強電界地域）では、電波の影響を受けて通話中に音声が混入することがあります。電話回線端子にノイズカットコネクタ（別売り）を取付けてください。
●登録先への通報は停止できません。音声通報の場合はすべての通報先で電話を受けて通報を完了させてください。

●相手先からの電話呼出しは10回以内に電話を取るようにしてください。電話呼出しが10回を越えますと本装置はセンタ装置からの遠隔制御と認識し、自動着信します。

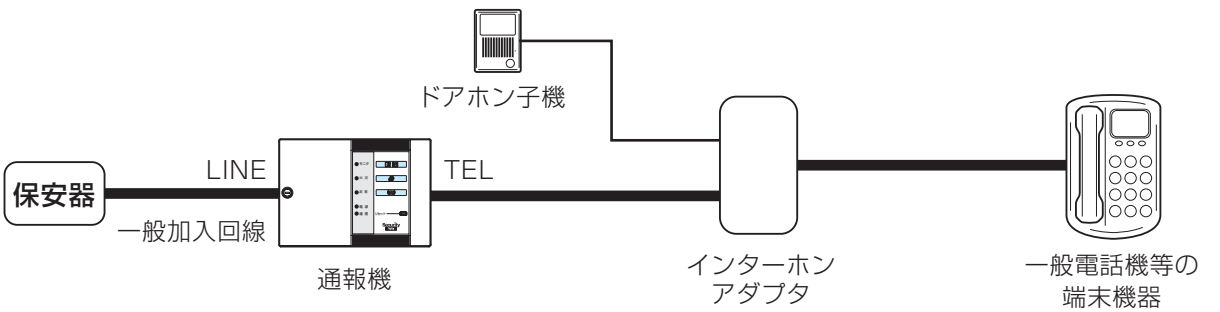
電話回線変更時の諸注意

●通報機（PSSS-099）は一般アナログ回線用です。電話回線を変更の際は、下記項目を参照ください。

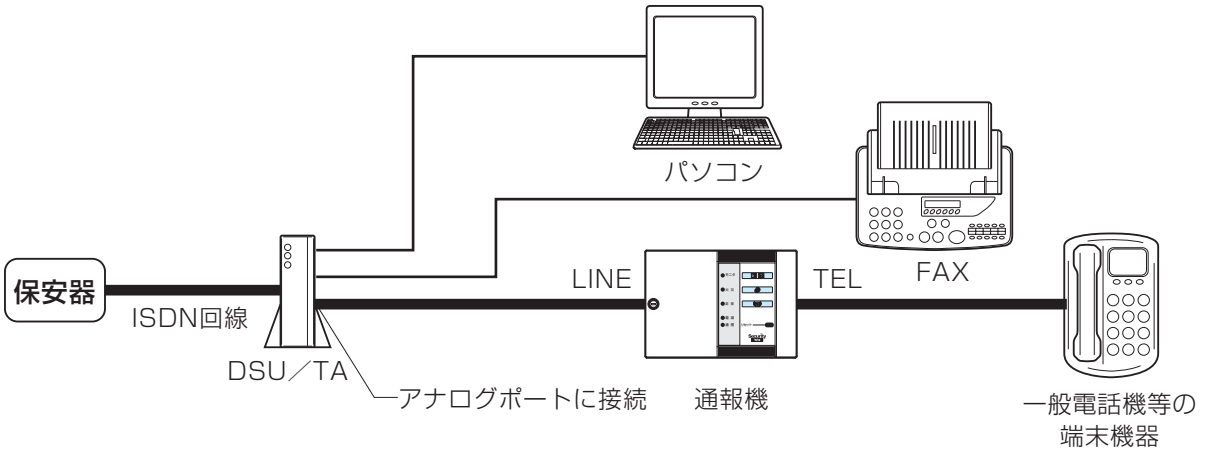
一般アナログ回線に接続する場合



インターホン併設の場合



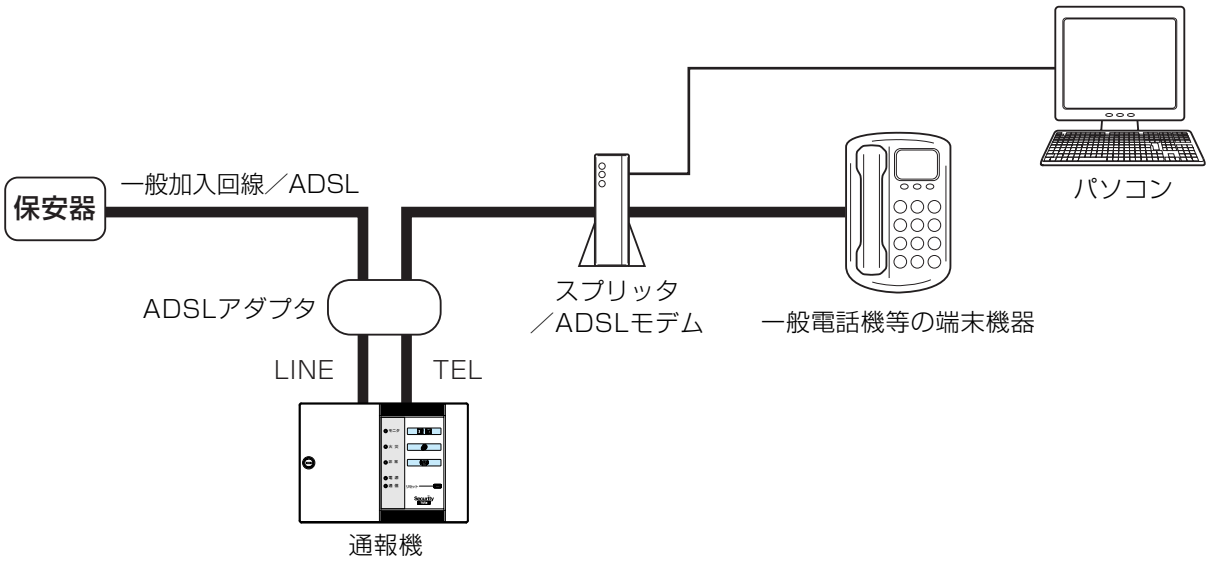
ISDN回線に接続する場合



※TA（ターミナルアダプタ）によっては通報機の停電作動時間が短くなる、又は停電作動ができない場合があります。
※極性反転のないTAを使用すると、通報完了を認識せずに繰返し通報する場合があります。通報機は、極性反転のあるTA、又は極性反転のあるアナログポートに接続してください。

電話共用型ADSL回線に接続する場合

●電話共用型ADSL回線はADSLアダプターの設置（別売り）により、一般公衆回線経由で利用可能です。
※ADSL専用型回線でのご利用は出来ません。



IP回線網の環境での通報

●**光ファイバー接続サービス・専用型ADSL・ケーブルテレビ**等のIP回線網で通信した場合、インターネット経由で通信を行うためプロバイダ側の障害やプロバイダへのアクセスが混雑している等、回線状態が一定ではないため通信が正常に行えないことがあり、IP回線網を使用した通信は保証できません。

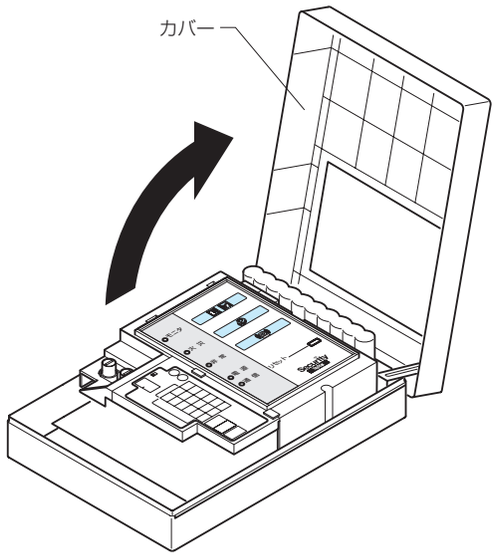
停電用バッテリー（ニカド電池）の交換方法

①通報機のカバーを開けます。（図1）
②電源スイッチを「OFF」にします。（図2）
③バッテリーを抜出してコネクタを外し、新しいバッテリーのコネクタをつないで交換します。（図3）
④電源スイッチを「ON」にして、通報機のカバーを閉めます。

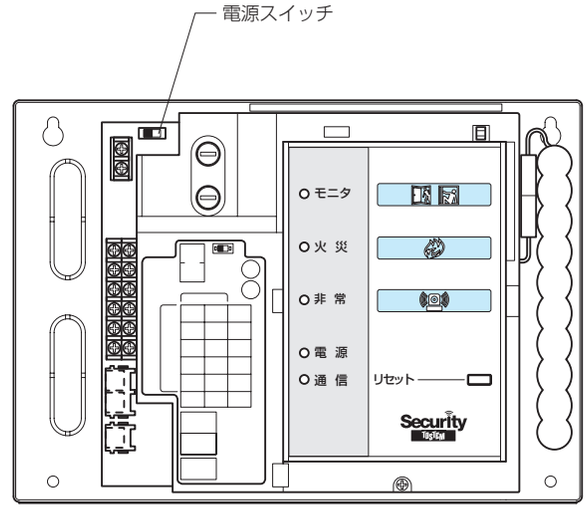
■バッテリーお取扱いの注意

●通報機は、**停電時**には自動的にバッテリーに切替り、**約20分間（完全充電状態時）**の通報動作が可能です。
●ニカド電池は**48時間充電**すると**完全充電状態**になります。
●ニカド電池は徐々に劣化しますので、3年に一度、必ず交換を行ってください。

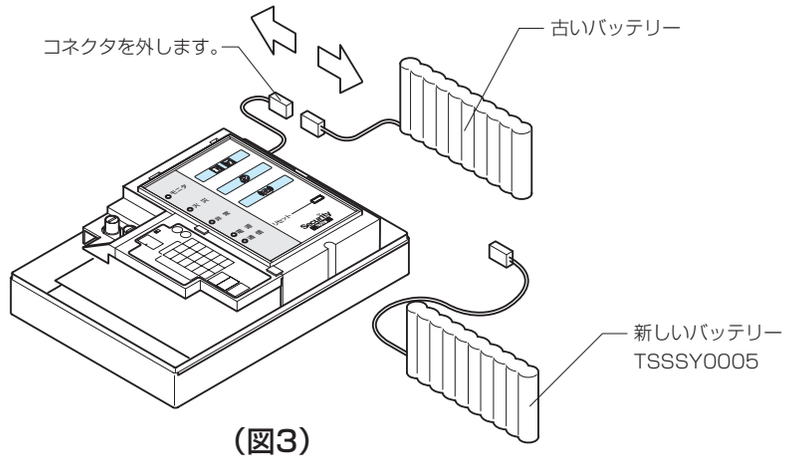
品番：TSSSY0005
お問い合わせ先：セキュリティトステム株式会社お客様窓口
☎0120-711-609



（図1）



（図2）



（図3）

お手入れ方法について

●清掃には必ず柔らかい布などでふいてください。汚れが目立つときは、中性洗剤を薄めた液に柔らかい布を浸し、固くしぼってふき取ってください。
●噴霧式の洗剤は使用しないでください。
●引火性のあるベンジンなどは、使用しないでください。

こんなときどうするの？

項目	対策・用途
通報先の電話番号を変更したい。	●通報先の電話番号の変更・追加・削除は、お客様ご自身で行うことができません。専門の施工士がお伺いし、データ変更するか弊社センターより電話回線を使用して通報機にダウンロードいたします。変更の際は、販売店又は、下記窓口までご連絡ください。
誤って警報を出してしまった。	●通報機の出力端子に接続された回転灯・ブザーなどは、リセットボタンを3回押して停止します。登録先への通報は停止できません。音声通報の場合はすべての通報先で電話を受けて通報を完了させてください。又、警備契約をされているお客様は、各警備会社の対応規約に基づいて対応をはかりますので、契約内容をよくご確認ください。
リセットボタンは何に使用するのか？	●リセットボタンを3回押すことによって以下の機能をリセットします。 ・通報機の警報出力（出力端子に接続された回転灯・ブザーなどの作動）を停止させます。 ・センサー表示灯の各アラームランプの点滅をクリアします。 ・タンパスイッチ作動時のブザー音を停止します。 ※リセットボタンを押しても通報は停止できません。
停電のときは？	●通報機は停電中、内蔵バックアップ電池により約20分（完全充電状態時）継続使用が可能です。ただし、停電中は電源表示灯が点滅（正常時は点灯）し、復旧すると元の状態に戻ります。 ※警備契約されているお客様は、停電時にシステム異常通報し、停電が復旧したときにシステム復旧通報します。
電源表示ランプが点滅している。	●停電中でAC100Vからの電源供給がなく、停電用バッテリーで作動しています。なお、停電用バッテリーでの作動時間は約20分（バッテリー完全充電時）です。又、停電中でなければ通報機の電源スイッチ・ヒューズ・電気配線・ブレーカーなどをご確認ください。
電源表示ランプが消灯している。	●停電中でAC100Vおよび停電用バッテリーからの電源供給がありません。停電中でなければ通報機の電源スイッチ・ヒューズ・電気配線・ブレーカーなどをご確認ください。又、停電用バッテリーが消耗しているか、接続されていません。接続を確認し、充電を行ってください。 ※停電用バッテリー（ニカド電池）は48時間充電すると完全充電状態になります。

セキュリティトステム株式会社
お客様窓口
0120-711-609

仕様

型　　式	PSSS-099
電　　源	AC100V±10%　50／60Hz
消 費 電 力	最大17W以下　待機時7W以下
停電用予備電源	DC12V　700mA　内蔵ニカド電池　商品コード：TSSSY0005
使用温度範囲	0～40℃
使用湿度範囲	45～85%
停電保障時間	約20分（バッテリー完全充電時）
適 用 回 線	一般加入者回線（10PPS／20PPS／PB）
通 信 方 式	半2重方式
変 調 方 式	QAM（振幅位相変移変調）方式
通 信 速 度	2400bps
通信インターフェース	ITU−T　V.22bis
同 期 方 式	調歩同期
外 形 寸 法	高さ：182mm　幅：257mm　奥行：58mm
質　　量	約1.2Kg（バッテリー含む）
警 報 出 力	定格電圧　DC12V　0.25A
センサー入力	3入力：無電圧a接点入力 モニタ 火災 非常

※商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。

付属品

●取扱い説明書……1部
●交換用ヒューズ（0.5A）……2本
●カギ……2本

商品保証について

Security TOSTEM

保　証　書

品　名		通報機（PSSS-099）
お客様	お名前	
	ご住所	〒□□□ー□□□□
	電　話	（　　）　　ー
お引き渡し日		年　月　日
保証期間	本体	1年

この保証書は、本書記載内容（下記記載）で無償修理を行うことをお約束するものです。お引き渡しの日から左記期間中、故障が発生した場合、本書をご提示の上、お買い上げの販売店またはお客様窓口にご依頼ください。

販売店・施工店	住所・店名 電話

セキュリティトステム株式会社
〒136-0072　東京都江東区大島1-9-8
お問い合せ先：お客様窓口　0120（711）609

保証規定

1.取扱い説明書、本体添付ラベル等の注意書に基づくお客様の正常なご使用状態のもとで保証期間内に万一故障した場合、無料にて当社所定の方法で修理させていただきます。

2.保証期間内でも次の場合には有料修理になります。

（イ）使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
（ロ）お引き渡しの後の取付場所の移動、輸送、落下、引越しなどによる故障および損傷
（ハ）火災、天災地変（地震、風水害、落雷等）、塩害、ガス害、指定以外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷
（ニ）車両、船舶などに備品として使用された場合の故障および損傷
（ホ）一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障および損傷
（ヘ）故意、不注意による故障および損傷
（ト）本書のご提示がない場合
（チ）本書にお引き渡しの年月日、およびお客様名、お買い上げの販売店名の記入がない場合、および本書の字句を書替えられた場合
（リ）付属品などの消耗による交換
（ヌ）離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

3.この保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in japan.

4.本書の再発行はいたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様窓口にお問い合せください。

MAJ-913
SSS5
2004年10月1日発行

セキュリティトステム株式会社
〒136-0072 東京都江東区大島 1-9-8 大島プレールビル4F

商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。

ご用命は